#### 7. 新製品・新分野チャレンジ支援補助金 [担当:太田・小林]

製造業(中小企業)単独や製造業(中小企業)が幹 事となった複数企業グループの新製品・新分野へ のチャレンジを支援

●開発スタートアップ支援…地域や行政の課題解決につながる事 業・自社等の企画設計から試作開発ま での取り組みを支援

❷実用化製品化支援…試作開発終了後の実用化・製品化に向けた取 り組みを支援

❸新分野チャレンジ支援…新分野展開・事業転換に向けたチャレンジ への支援

●企画、設計及び試作開発経費

- 2実用化・製品化に要する経費
- 新分野展開・事業転換に要する経費

●対象経費の

1/2以内 [上限] 100万円 ※下限30万円

2対象経費の

補助率

上限額

1/2以内[上限]300万円

※行政や地域の課題解決に繋がる案件は、2/3以内

3対象経費の

1/2以内 [上限] 200万円

- 事業計画等について担当者との事前協議必須
- 開発スタートアップ支援の補助額は下限30万円
- 審査会あり(書面・随時)



## Ⅲ 小規模企業者への事業継続を支援する補助金

8. 小規模企業者支援補助金 [担当:太田・小林]

製造業(小規模企業者:常用従業員20人以下)の

10万円以上の工作機械等の取得、更新 補修

※80万円の上限撤廃。対象設備拡大。

工作機械等の取得、更新、補修を支援

補助率 上限額

対象

対象経費の

[上限] 30万円 2/3以内

対象経費10万円以上のみ

- 複数回利用OK(合計が年度内上限額に達するまで)
- 中古OK·補修OK
- 一部付帯設備(溶接ヒューム対策、治具、金型等)OK
- リース・レンタルNG



#### IT活用アドバイザーのご案内

■ IT活用アドバイザーとは?

『IT活用』について以下の疑問をお持ちの方

- ◆「費用対効果がわからない」
- ◆「ITに詳しい従業員がいない」
- ◆「関心はあるがよくかわからない」

など・・・

製造業の皆様の課題解決にむけてIT活用ア ドバイザーがサポート(無料)します。

担当:槇原·種野(電話60-7101)

<支援フロー図> ※IT導入前の活用がおすすめです!

STEP. I

IT活用相談会(無料) しまねソフト研究 開発センター(ITOC)等



現状把握

STEP.2 無料! IT活用

アドバイザー派遣

課題整理と目標設定 解決策(ITツール)提案 セ STEP.3 専門家派遣事業(無料) しまねソフト研究 開発センター (ITOC)等

具体的導入支援

IT等導入支援 事業補助金

2023.4.17発行

# 令和5年度 松江市製造業等補助金メニュー

### アフターコロナを見据えた「変化に強い企業づくり」

~中小規模事業者向け~



# R5年度 まつえ産業支援センター職員紹介

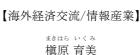
起業・創業



センター長 こうだとしゃ



主任主事





産業支援係長

周藤 はるみ

主任主事

【製造業】 おおた けいすけ 太田 佳輔



たわの レもひこ 種野 友彦



副主任

【情報産業/起業・創業】 曽田 周平



主任主事

【起業・創業】



【圏域BM/起業・創業】

たけたに こうすけ 竹谷 幸佑

副主任

【製造業】

小林 祐



国際交流員(インド)

【海外経済交流】 アールティダース

Aarti Daas



専門員

【製造業】 まつざか ゆうじ 松坂 祐二



車門員

【食品製造業】 はるき じゅん 春木 淳



専門員

【製造業】 たむら よういち 田村 洋一



きりはら かずえ 桐原 和恵

【制度利用/外国人材雇用】



**後申請は対象外**となります!計画段階で事前にご連絡ください、申請等フォローいたします。 詳細は、松江市ホームページでご確認いただくか、お問い合わせください。

問い合わせ先

松江市 産業経済部 まつえ産業支援センター

[TEL]0852-60-7101 / [MAIL]misc@city.matsue.lg.jp

QRコードを読み取る、もしくは

松江市補助金メニューの 概要版 です。 要綱や要領、申請書式など詳細は・・・



## 生産性を高め新市場を開拓する補助金

1. 設備導入支援補助金 [担当:太田·小林]

製造業(中小企業)の工作機械などの生産設備導入 を支援

受注拡大、生産効率化及び新製品開発促進にかかる工作機械等 生産設備の導入により技術力の向上及び経営体質強化を図るもの

工作機械等の取得 80万円以上/台

補助率 上限額

10%以内 [上限] 200万円

先端設備導入計画、経営革新計画、経営力向上計画などの認定書(写)が必要

- 複数回利用OK(合計が年度内上限額に達するまで)
- 中古OK
  - リース・レンタルNG
  - 付帯装置単体NG



2.人材育成·確保支援補助金 [担当:小林·竹谷]

製造業・情報通信業(中小企業)の企業力向上につな がる人材の育成や確保を支援

●人材育成支援…人材育成計画に基づいて、自社又は社外で行う研 修会及び改善リーダーの育成等各種教育訓練の実

拡充! 施を支援

●謝金、旅費、教材費、受講料等

②動画、パンフレット等の広報費や人材紹介 サービス等利用に関する経費

補助率 上限額 対象経費の

[上限] 50万円

❷人材確保支援…慢性的な人手不足解消に向けた取り組みを支援

● 複数回利用OK(合計が年度内上限額に達するまで)/人材育成計画提示/電気・機械・IT・ フォークリフト等技能UP/中小企業大学校OK/EラーニングOK/簿記NG

② 複数回利用OK(合計が年度内上限額に達するまで)/有料職業紹介所(人材紹介会社)の利 用経費OK/新卒採用代行サービスの利用経費OK/外国人技能実習監理団体の利用経費OK/ 人材募集広告サイトの利用経費OK(利用月数上限あり)



3.現場改善活動支援補助金 [担当:太田·種野]

拡充

#### 製造業(中小企業)の現場改善活動を支援

生産性の向上、品質レベルの向上、安全性の確保を図るために必要な 現場改善活動の推進を支援

(1)改善実践事業<組織的·継続的活動>

- ●現場改善の基礎づくり支援
- 2現場改善による付加価値向上支援
- (2)感染症対策事業
- 33密【密集・密接・密閉】回避のための取り組み

●現場3S活動や小改善等の基礎的な取組 2品質、生産性の向上に顕著な効果のある取組

①対象経費の

(設備改造、広範囲のレイアウト変更、工程の見直 し等)に要する経費

③換気機能付きエアコン、非接触式検温器、 シートシャッター等

1/2以内 [上限] 10万円

上限額 23対象経費の

補助率

1/2以内

[上限] 30万円

- 年度内に各事業1回
- 事前に社内検討及び専門家等の所見必要
- 治工具類OK
- 大規模レイアウト費用OK
- 工場見学受け入れのために行う安全衛生等の改善にかかる経費OK



4. IT等導入支援補助金 [担当:槇原·種野]

拡充

製造業(中小企業)の生産管理・開発促進に必要なソフ トウェア導入を支援

●生産管理支援…生産工程における製品や情報、原価など総合的に 管理するために必要なソフトウェア等の導入支援

❷製品等開発促進支援…製品等の開発を促進するために必要なソフ トウェア等の導入支援

❸AI·IoT等利用促進支援…製造現場での進捗見える化等のデジタ ル化を促進するAI・IoT導入に必要なソ フトウェアの導入支援

- 年度内に1回のみ
- クラウドサービス、サブスクOK(利用月数上限あり)

サーバ装置等OK、会計ソフトOK

- リース・レンタルNG
- HP作成NG
- 導入するソフトウェアに付帯する機器等OK

補助率

上限額

- ●生産や受発注等を管理するソフトウェア
- **2**CAD/CAMなどのソフトウェア
- ❸AI検査装置システムなどのソフトウェア

19対象経費の

1/2以内 [上限] 100万円

2対象経費の

[上限] 50万円 1/3以内



5. 販路開拓支援補助金 [担当:種野·竹谷]

拡充

自社製品を持つ企業(中小企業)の展示会出展支援 製造業(中小企業)のWeb商談支援

城充!

●展示会等出展支援…自社の製品や技術を県外(海外含む)で開催さ れる展示会等に出展する経費を支援

**②Web商談推進支援**···Web商談に必要な機材購入、Web商談に向 けたHP改修、動画作成等の経費を支援。

- ●小間料、ブース装飾費、PR媒体作成費、交通 費2名分など
- ②Web商談に使用する専用PC・タブレット、モニ ター・外付けカメラ・マイク等機器、Web商談に 向けたHP改修、動画作成など

補助率 上限額 ● 12対象経費の

1/2以内 [上限] 100万円

- ※●の対象経費のうち、PR媒体作成費は上限30万円
- ※2の対象経費のうち、機器導入費は上限20万円
- 複数回利用OK(合計が年度内上限額に達するまで)

動物販目的の物産展等は対象外/自社製品・自社技術をもつ企業が対象/展示会の来場者数要件 撤廃/社用車移動経費のうち、高速道路・駐車場料金OK/印刷物上限30万円

② 機器導入は上限20万円/Web商談のために導入するシステムの稼働に必要な専用PC等の購入 費用OK



## Ⅱ 新ビジネス創出を支援する補助金

6. プロジェクト連携支援補助金 [担当:太田・小林]

製造業(中小企業)が幹事となった複数企業グルー プのプロジェクト連携を支援

複数企業等で構成されたグループによる自主的なプロジェクト連携 を促進し、個社では解決困難な課題に取り組んで、競争力強化を図る

補助率

共同受発注、新製品·技術開発、人材育成、 販路開拓に要する経費 (謝金、旅費、委託費、研究費等)

対象経費の

2/3以内

[上限] 50万円

- 年度内に1回のみ(同一企業グループへの交付は3年を限度とする)
- 市内製造業(中小企業)が幹事
- 構成員の1/2以上が市内企業
- 審査会有り(書面・随時)

